

STOP

HATE

NOW

NYPDはニューヨーク市のすべてのアジア人コミュニティの為にいます。

そして私達はヘイトクライムを止める為にあなたの助けも必要としています。

被害者、そして目撃者も、すべてのバイアスインシデント(偏見事件)/ヘイトクライムを警察に報告してください。

報告があることにより重大な事件と判断し、精力的に調査を実施する事でき、他の人が被害者になるのを避ける事ができます。

バイアスインシデント(偏見事件)とは、特定の人種、肌の色、宗教、民族、性別、年齢、障害者、祖先、出身国を特定する個人、グループ、性的指向(ゲイ、レズビアン、バイセクシュアル、トランスジェンダーを含む)などに関わる特定の属性を有する個人や集団に対する偏見や憎悪が元で引き起こされる犯罪または違法行為を言います。

それはNYPDのヘイトクライムタスクフォースの指揮官によって決定されます。

言論の自由vs ヘイトクライム

言論の自由は私たちの憲法によって保護されています。どんなに不快な表現であっても、誰もが好き嫌いや意見を表明する権利があります。攻撃的または悪意のある発言は依然として単なる発言であり、保護されています。

ヘイトクライムは、被害者の身元が認識される事によって個人や集団に対する偏見や憎悪が元で引き起こされる犯罪または違法行為を言います。

NYPDのヘイトクライムタスクフォースとは何ですか？

ヘイトクライムタスクフォースは、ニューヨーク市内で起こりうるすべての偏見事件を徹底的に調査する為の専任のチームです。

さらに、高度な訓練を受けたアジア人スタッフが24時間体制で翻訳を行い、言語の壁をなくし、被害者へ今後どのようなサポートが必要かお手伝いします。

移民ステータスはどうなりますか？

NYPDは、移民の管理を行っていません。市の警察官は、犯罪の防止と被害者(すべての被害者)が解決策を見つけるのを助ける事にのみ関心があります。

警察官はあなたの市民移民ステータスについて尋ねたり、提供された場合も他の市や連邦機関と共有したりすることはありません。

バイアスインシデント/ヘイトクライムを報告するにはどうすればよいですか？

事件を報告するには911に電話するか、路上にいるNYPDの警察官に相談するか、NYPDの交番に行ってください。

さらに、カウンセリング、法的支援、医療、財政支援に関する情報を入手したり、警察への報告書を提出するための支援を受けたりするには(646)610-5267またはこちらのEmail (ASIANHCTF@NYPD.ORG)へ連絡ください。



NYPD
New York City Police Department



DETECTIVE BUREAU
Hate Crime Task Force